

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたって、市長をはじめとする執行機関に対し事務の執行の状況および将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質すものです。

今回の定例会では19名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問に対する答弁のうち、一人につき一項目を掲載しております。

外国人観光客の不測の事態への対応

市政クラブ 能登谷 公

質問 外国人観光客に不測の事態があり、その対応のため急遽通訳が必要となる場合もあると考えるが、どこが窓口となるのか。

答弁 市では、英語通訳者1名を職員配置しているほか、ロシア語、中国語、韓国語については、複数の通訳者に依頼できる体制となっており、企画部国際・地域交流課を窓口、必要に応じた紹介を行っている。今後は、関係部局と連携を図りながら、市内各機関にも周知をしてまいります。
(企画部長)

消費税増税による市財政への影響

民主市民ネット 板倉 一幸

質問 一般会計及び病院事業への影響とその対応についてどう考えているのか伺いたい。

答弁 税率が8%になると、一般会計は、支出8億円増、収入4億円増、差引約4億円の負担増と試算している。国から具体が示されていないので、今後、情報収集に努め、適切に予算に反映したい。

病院事業では、市立3病院合計で約2億4千万円の支出増の見込で病院経営を圧迫するので、全国自治体病院協議会等を通じ、医療に係る消費税の取扱いの抜本的改革を国等へ要望している。
(財務部長・病院局管理部長)

アイヌ文化の振興

公明党 松宮 健治

質問 アイヌ文化に対する市の認識と、学校教育におけるアイヌ文化の指導内容について伺いたい。

答弁 アイヌ文化は北国の豊かな自然の中で育まれ、アイヌの人々の誇りの源泉であり、我が国の貴重な文化である。アイヌ文化の振興は、アイヌ民族としての誇りが尊重される社会実現を図る上で重要な課題である。
(教育長)

アイヌ文化の歴史や文化は小・中学校の社会科で取り扱われており、副読本や資料を活用しながら指導を行っている。
(学校教育部長)

函館アリーナの長期的活用

市民クラブ 井田 範行

質問 供用開始効果により一時的には活発な活用は期待できるが、長期的活用のための取り組みをどう考えているか。

答弁 利用頻度を高いレベルで維持するには幅広い層へのスポーツ振興のほか、各種大会による競技レベル向上やコンベンション等の誘致により利用度を高めることが重要と考える。誘致のノウハウを持つ指定管理者の選定、加えて利用料金制も検討しており、経営能力が収益向上に繋がる仕組みの導入により一層市民利用が高まるとともに、コンベンション等の誘致が図られると考えている。
(生涯学習部長)

市電、バスの均一料金化を判断する社会実験の実施

日本共産党 本間 勝美

質問 200円均一料金、日中時間帯での100円均一料金の社会実験や路線沿線を対象に均一料金での利用見込みを判断するアンケート調査を実施する考えはないか。

答弁 市民等へのアンケート調査の結果、「運賃を安くする」との回答も多く、均一料金制度導入に対する意見も寄せられているが、均一料金制度は、メリットもあるがデメリットもある。函館市生活交通協議会において利用しやすい料金体系の構築について関係機関と検討・協議を行ってまいります。
(企画部長)

北海道新幹線開業に向けた受入態勢

市政クラブ 藤井 辰吉

質問 (仮称)函館観光センター設置に係る現在の進捗状況はどうか。

答弁 観光客の多様なニーズに柔軟に対応できるワンストップサービスが可能な総合的観光案内拠点としての整備に向け検討を進めてきているが、観光関係者等の連携推進機能なども有する施設として整備したいと考えている。人材育成や場所の選定など、クリアすべき課題が多いので、新幹線開業時期にとらわれることなく、今後も観光関係団体等と十分な協議を進めることとしている。
(観光コンベンション部長)

函館市の水資源保全地域の指定

民主市民ネット 日角 邦夫

質問 北海道水資源の保全に関する条例に基づく水資源保全地域の指定を受ける必要があるものと考えているが、市の考えと今後の取り組みはどうか。

答弁 本市の豊かで清らかな水源を守り引き継いでいくため、水源周辺での適正な土地取引がなされることを望ましく、昨年度から道と協議するとともに、庁内関係部局が連携して準備を進めてきた。水道資源の集水区域として13地域があるので、平成26年4月にはこれら全地域の指定を受けたいと考えている。
(企画部長)

防災対策に女性の視点を

公明党 池亀 睦子

質問 防災計画の見直しの際に男女共同参画に基づく女性の視点が生かされた新たな取り組みを検討できないか。

答弁 個別の項目、例えば避難所運営などについて男女共同参画に基づく女性の視点を盛り込んでいきたい。また、避難所運営マニュアルやチェックシート等は女性の視点が生かされたものであり、備蓄品目や避難所運営において配慮すべき事項等を検討するに当たり有効な手段と考えているので、今後、その活用を検討していきたい。
(総務部長)

新駅の駅名に係る協議

市民クラブ 小野沢 猛史

質問 新駅の名称について、北斗市、函館市が双方で、経済界や町会連合会等の関係者と協議をする場をつくることに終始したほうがよいと思うがどうか。

答弁 両市とも、駅名について要望するしかない立場であり、まずは話し合いのテーブルについて、率直な意見を交わす中で、次にどうしていくのかということ、私自身だけが決めるのではなく、議長、副議長にも入っていただきたい上で進めて行きたいと考えている。
(市長)